

地域と学校との協働により豊かな学びを創造

～県内のコミュニティ・スクールと地域学校協働活動が、文部科学大臣表彰受賞～

文部科学省は、地域とともにある学校づくり、学校を核とした地域づくりを進め、未来を担う子供たちの成長を地域全体で支える社会の実現を目指すことを目的に、学校と地域が連携・協働し、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に実施する取組に対し、文部科学大臣表彰を行っています。

本年度、県内からは、以下の取組が表彰されました。

1. 被表彰取組と主な表彰理由

学校名	御杖村立御杖小学校 御杖村立御杖中学校
活動団体	御杖村学校運営協議会 御杖村学校協働実行委員会
取組名	ふるさと「みつえ」 出会い・発見・探究・発信 ～ふるさとに誇りを持ち みつえを愛する子ども達に～
主な表彰理由	御杖村学校協働実行委員会が中心となって行っている「ふるさと」学習は地域づくりにもつながる取組である。社会に開かれた教育課程の実現に向けて、地域の教育資源を積極的に活用したいという学校の想いがあり、地域の方々との交流も大切にしている。 常勤の地域コーディネーターが学校運営協議会の委員に委嘱され、協議内容や学校の教育方針及び課題を活動に反映することで、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進を図っている。地域学校協働活動のコーディネートだけでなく、年間計画や各活動の実施報告書等の作成も行っており、持続可能な体制づくりにもつながっている。

学校名	三郷町立三郷小学校 三郷町立三郷北小学校 三郷町立三郷中学校 三郷町立南畑幼稚園
活動団体	三郷町小中一貫コミュニティ・スクール 三郷町学校支援地域本部
取組名	ひまわり畑プロジェクト～ともにそだつSDGs～
主な表彰理由	小中一貫コミュニティ・スクールにおける学校運営協議会に加え、各学校の地域コーディネーターが月1回会議を行い、校区を越えて密に連携を取っていることが、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に推進するための大きな一助となっている。 地域コーディネーターが学校運営協議会委員となっていることで、学校・子どもの実状を踏まえ、子どもの課題解決により効果的な地域学校協働活動につながっている。

学校名	奈良県立磯城野高等学校
活動団体	奈良県立磯城野高等学校学校運営協議会 磯城野高等学校地域学校協働活動
取組名	安心安全な食品製造プロジェクト
主な表彰理由	磯城野高等学校地域学校協働活動は、まちづくりにつながる活動であり、地域貢献や学校の特色を活かした活動を教育課程の中で展開している。社会に開かれた教育課程の実現に向けて、意欲的に地元農家、地元企業などと連携が行われている。 地域の様々な資源が磯城野高等学校を中心とした広いネットワークでつながることで、学校を支援するためのネットワークが形成されており、県立学校における一つのモデルとなっている。学校運営協議会委員である地域コーディネーターや他の委員が積極的に学校に関わり、協議内容を活動に反映して、さらに改善を重ねることでコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進を図っている。

※「コミュニティ・スクール」とは、「学校運営協議会を設置した学校」のことです。

※「学校運営協議会」とは、法律に基づき教育委員会により任命された委員が、一定の権限を持って、学校の運営とそのために必要な支援について協議する合議制の機関のことです。

※「地域学校協働活動」とは、地域住民、学生、保護者、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、学校と地域が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動のことです。

2. 表彰式及び取組報告

令和6年度社会教育功労者表彰、第77回優良公民館表彰、令和6年度優良PTA文部科学大臣表彰（小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校、私立幼稚園・認定こども園PTA）及び令和6年度「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に係る文部科学大臣表彰

<日時> 令和7年2月28日（金）

<会場> 文部科学省東館 3階 第一講堂

東京都千代田区霞が関3-2-2